



エンジンカッターで車の屋根を切り取り
地震などで車に閉じ込められた方を救助する訓練

いつ起こるかわからない地震災害に備えて

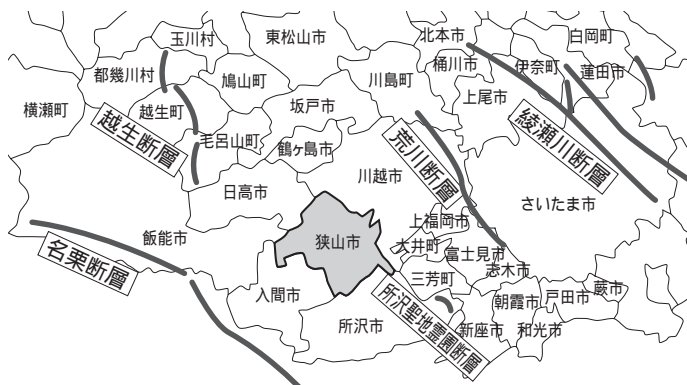
普段の心がけが私たちの命を守ります

地震はいつ起こるかわかりません。7月23日には千葉県北西部を震源とする地震で東京や埼玉は震度5を、狭山市内でも震度4を記録し、電車の運行停止などの混乱が生じました。地震が起きたときの被害を最小限に食い止めるには普段から災害に備えることが重要です。9月1日の「防災の日」の前に、もう一度身の回りの安全確認をしてみませんか。今月は地震災害への対処法などを紹介します。

地震はいつ起こるかわかりません

なぜ日本には地震が多いのか

世界に10数枚ある地震の発生源となるプレートのうち4枚が日本付近に集中しているため、日本には地震が多いといわれています。その中でも関東地方は4つのプレートがせめぎ合う世界でもまれな場所に当たるため、特に地震が発生しやすい場所です。また、地震の多くは、深いところにあるプレートによるものといわれていますが、より浅い場所の活断層によって起こることもあります。狭山市の周辺にも地震の原因と成り得る活断層が存在し、大きな地震が起こる可能性があります。



狭山市の周囲にある活断層

狭山町で地震が起きたときの被害想定

市では平成10年度に「地震被害想定調査」を行いました。この調査は、市に直下型の地震が発生した場合の被害を想定したものです。

想定地震の設定

震源の位置・深さ	狭山市直下30km
地震の規模	マグニチュード7.2程度
季節・時刻	冬の5時と17時
気象条件	風速2.7m/s・湿度59%

震度分布

想定地震の設定を基に市内の震度

を予測すると、震度6弱から震度6強になると想定されます。

建物被害

市全体の建物数5万751棟のうち被害を受ける割合は3.4%（約1千700棟）になると想定されます。火災被害

出火件数は早朝5時で4件、夕方17時で19件、延焼による建物消失件数は早朝5時で6件、夕方17時で168件
上水道被害
市全体の被害か所は185か所（導水管6か所、配水管179か所）

もし地震が起きても慌てずに

非常持ち出し品の準備を

地震が起こると、水道や電気などのライフラインが中断したり、食料、日用品の流通機能が途絶することが予想されます。万が一に備え、素早く避難できるよう日ごろから非常持ち出し品を準備しましょう。

非常持ち出し品は、目安として男性は15kg以下、女性は10kg以下にまとめましょう。持ち出し品の定期的な点検も行ってください。

●水

飲料水は一人1日3、3日分を

目安に備蓄しましょう。生活用水洗濯洗面、トイレなどは、浴槽に貯めておくようにしましょう。

●食料

米の備蓄（缶詰、アルファ米、レトルト食品、便利パック、缶詰）、皿など必要な用品も準備しましょう。



エックしておきましょう。高齢者や乳幼児の食料（おかゆ、ミルク、離乳食）なども忘れないように準備をしましょう。

●ラジオ

情報収集には欠かせません。予備

電池を多めに準備しましょう。

●照明器具



懐中電灯を一人1個（予備電池を忘れずに）用意しましょう。ロウソクも準備しておきましょう。

●燃料



卓上コンロ、ガスボンベのストックが必要。ガスボンベ1本で約2時間。キャンプ用品も有効です。練炭や木炭を使用する場合は、換気に注意しましょう。

●貴重品

現金、権利証、預金通帳、印鑑、健康保険証、免許証なども必要になります。できるだけコピーを用意しておきましょう。

●医療品



かぜ薬、傷薬、胃腸薬、包帯などを用意しておきます。特に、病気の方や高齢者の常備薬を忘れないようにしましょう。

●日用品

洗面用具、ロープ、ポリ袋、ティッシュ、裁縫道具、筆記用具、生理用品なども用意しておきましょう。

●衣類

下着、上着、靴下、軍手、タオル、防寒着、敷物なども用意しておきましょう。

地震が起きたときの対処法



地震発生時の行動を身につけ、被害を最小限に抑えるよう、冷静な行動を心掛けます。

自分や子どもの身の安全

テーブルや机の下などに入る。乳幼児を守る。座布団など手近なもので頭部を保護する。素早く火の始末

「火を消せ！」と大声でかけ合つ調理器、暖房機など火を確実に消す。ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを下ろす。

出口の確保

マンションなどの中高層の住宅は、玄関の鉄扉を開けておく。扉が開かなくなることがあるため、火が出たらすぐに消火を

「火事だ！」と大声で叫び、近所に協力を求め、初期消火に努める

あわてて外に飛び出さない。瓦やガラスなどの落下物がある可能性が高いため注意する

狭い路地、掘きわなどに近寄らない。ブロック塀、自動販売機などは倒れやすいので近寄らない

避難は徒歩で、荷物は最小限に。避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない

避難所までの複数の経路を確認する。集団で避難行動し、車は使わない



地域で協力することが重要

地域の取り組み

■皆さんも自主防災組織に参加しませんか
大災害が発生したときなどは、行政の力だけでは満足な救助ができません。そのような状況に対応するため、地域には「自分たちの地域は自分たちで守る」をスローガンに、自治会を母体とした自主防災組織があります。これは災害による被害の防止と軽減のため、初期消火、避難誘導、炊

き出しなどの活動を行う実働部隊として組織されたもので、現在は124の自治会のうち、79の自治会が自主防災組織を結成しています。



また、隣近所同士での助け合いもとても重要となります。近くに住んでいる方の名前や顔が分かれば、いざというとき安否確認などもすぐに行うことが可能です。皆さんも、自主防災組織や地域の活動などへ積極的に参加し、お互いに助け合える体制を整えてください。

市の取り組み

市では、災害に備え、備蓄倉庫や給水施設を設置し、災害時に直ちに救助できるよう普段から整備しています。

■小型備蓄倉庫

避難初期に必要な最低限の物資として、救急医療セット、炊き出し用釜、食料、簡易トイレ、毛布など200名相当分を小学校、中学校などの27の避難所に備蓄しています。

■大型備蓄倉庫

大規模災害に備え、食料、生活必需品

災害時はいち早く皆さんに緊急情報を！

災害時にはさまざまな方法で緊急情報をお知らせしています。万が一に備え、情報の収集方法を確認しましょう。

- 防災行政無線(固定系)
市内116か所に設置しています。平日の昼間は市役所から、平日の夜間と土・日・祝日は消防署から放送でき、停電時も非常用電源で放送が可能です。
- 狭山ケーブルテレビ(一部の地域を除く)
ご覧になる際はチャンネルを9に合わせてください。
- エフエム茶笛
お聞きになる際は、周波数77.7MHzに合わせてください。
- 狭山市公式ホームページ
市の公式ホームページは以下からご覧になれます。
<http://www.city.sayama.saitama.jp/>
- 狭山市公式モバイルサイト
市の公式モバイルサイトはすべての携帯電話で公式メニューから簡単にアクセスできます。また、新着情報や緊急情報などを携帯電話にメールで届けるサービスを、平成17年3月1日から始めました。災害時にもいち早く市内の情報をお知らせしますので、ぜひご利用ください。公式モバイルサイトの「メール配信サービスコーナー」から無料で登録できます。

品、毛布、発電機、浄水器、救助資機材などを4か所の倉庫(耐震構造、鉄骨2階)に備蓄しています。

■飲料水兼用型貯水槽

断水時の飲料水と消火用水を確保するため、水道管に接続された地下埋設の貯水タンクです。地震を検知すると自動的に遮断弁が作動し、一定量の水道水が確保できます。現在、40tタンク3基、60tタンク1基、130tタンク1基を配備しています。

防災井戸を指定しています。

■災害用給水設備(井戸)

断水時の生活用水を確保するため、地下200mの深井戸から地下水をくみ上げます。1時間に最大21tをくみ上げることができ、停電時でも非常用発電機でくみ上げ可能です。

■地震対策消防ポンプ置場

災害発生時に、消防署や消防団が火災現場に到着できない場合に、市民が消火活動を行うために設置しています。このポンプは、市民消防隊が自主防災組織の消火班により運用されています。

地域の声！

伺いました

コート狭山台自治会
高橋和子さん

自主防災組織を結成すると、市から機材などが支給されるので、自分たちの手で防災訓練に取り組みます。また、災害時に近所で助け合える体制をつくるため、みんなが集まれる催しを開催し、交流を深めることで、防災につなげています。

三商自治会
渡辺英治さん

自分たちの家族やまちは自分たちで守るという意識のもと、約30年前から独自に防災隊を組織しています。現在は、防災・防犯隊として月に1回、可搬ポンプ訓練や救急救命訓練、警察や警備会社との情報交換などの活動をしています。

避難場所一覧

地震などで災害の発生が予想されるときや、避難勧告や避難指示が発令されたときは指定避難所に避難しましょう



- 入間川小学校
- 入間川東小学校
- 市民会館
- コミュニティセンター
- 入間川中学校
- 狭山工業高等学校
- 富士見小学校
- 東中学校
- 中央中学校
- 新狭山小学校
- 入間野小学校
- 入間野中学校
- 入間小学校
- 入間中学校
- 南小学校
- 狭山体育園
- 山王小学校
- 山王中学校
- 御狩場小学校
- 堀兼小学校
- 堀兼中学校
- 農村環境改善センター
- 老人福祉センター寿荘
- 奥富小学校
- 狭山清陵高等学校
- 柏原小学校
- 柏原中学校

- 老人福祉センター宝荘
- 狭山高等学校
- 広瀬小学校
- 西中学校
- 姪水富小学校
- 姪笹井小学校
- 姪新狭山公園

- 姪本田技研体育館
- 姪三ツ木公園
- 姪中原公園
- 姪狭山台北小学校
- 姪狭山中央公園
- 姪狭山台中学校
- 姪狭山台南小学校

...大型備蓄倉庫

- 姪狭山経済高等学校
- 姪緑の相談所
- 姪智光山荘
- 姪市民総合体育館

◆ 訓練内容
 ◆ 訓練会場
 ◆ メイン会場(入間川小学校) 災害対策本部会議訓練 防災関係機関応急

入間川地区	入間川小学校(メイン会場)
入間地区	入間小学校
堀兼地区	農村環境改善センター
奥富地区	奥富小学校
柏原地区	柏原小学校
水富地区	水富小学校
新狭山地区	中原公園
狭山台地区	狭山台中央公園

◆ 訓練会場
 ◆ 開催日
 日時 8月27日、9時～11時30分
 中止の場合には防災無線で中止放送を流すほか、市の公式ホームページと公式モバイルサイトでもお知らせします)

◆ 開催日
 日時 8月27日、9時～11時30分
 中止の場合には防災無線で中止放送を流すほか、市の公式ホームページと公式モバイルサイトでもお知らせします)



情報伝達・応急処置などの訓練を中心にを行います。ぜひご参加ください。また、当日9時に、防災行政無線でサイレンを鳴らしますが、火災とお間違えないようご注意ください。

8月27日、市内8会場

防災訓練にぜひご参加を

今回初、安否確認訓練

地域の方が協力して、できるだけ早く状況確認をするための訓練を行います。この訓練は、昨年起きた新潟県中越地震で、行政だけでは安否確認に限界があった状況と、救助にあたり安否確認が重要だと認識されたことを踏まえ行うものです。訓練では実際に自治会班長などによる戸別訪問を行い、安否確認や避難誘導を行います。災害発生時の実践的な動きを確認する訓練になりますので、ご協力をお願いします。

また、実際の災害が発生したときに得られた情報は、災害対策本部に集約され、市の公式ホームページや公式モバイルサイトに掲載し、役立ちます。

問合せ 交通防災課へ内線3694